

# 不凍水栓柱 D-X2交換用口一式

## 施工説明書



- 本製品は不凍水栓柱D-X2・D-X2-HS-S・D-X3・D-X3W・D-X3-HS-S・D-40K・D-MF・D-MJ・D-MGIに異常・故障が発生した際や、メンテナンスが必要とされた場合に使用する部品一式です。
- この施工説明書をよくお読みいただき、正しく部品を交換して下さい。

施工説明書の記載内容および製品の仕様は、品質改良のため予告なしに変更する場合があります。




### 安全上のご注意

ここに示した警告および注意は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、内容をよく理解して正しく施工して下さい。



- 安全表示について  
危害、損害の程度を警告・注意に分けて表示しています。

 <b>警告</b>	人が死亡する、または重傷を負う恐れがあることを示します。
 <b>注意</b>	火傷やけがを負う恐れや物的損害が発生する恐れがあることを示します。

#### 図記号の種類と意味

	してはいけないこと。(行為の禁止)
	注意すること。(注意の喚起)
	必ず行うこと。(行為の強制・指示)

#### 注意

- 説明のない分解はしないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
- 落下等による衝撃を与えないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
-  • 火気や熱源を近づけないで下さい。部品の劣化や変形により、作動不良の原因になります。
- 水栓金具(蛇口等)や外筒をつかんで無理に回さないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
- ベンジン・シンナー・トルエン等の有機溶剤入りの洗剤は使用しないで下さい。塗装が剥がれたり、印刷が消えたり、部品が溶ける恐れがあります。
- 作業は止水栓を閉栓してからおこなって下さい。内部構造が飛び出したり、漏水の原因になります。
- わじ部の締め付けは工具を用いて確実にこなって下さい。締め付けが不十分だと作動不良や漏水の原因になります。
-  • 作業時は保護具を使用して下さい。けがをする恐れがあります。
- 施工後、配管内の洗浄をおこない砂・ゴミ等の異物を排出して下さい。異物によって損傷・破損し、漏水の恐れがあります。
- 作業後、不凍水栓柱が正常に作動することと漏れが無いことを確認して下さい。
- 不凍水栓柱の施工説明書も参考にして下さい。

## 施工方法

### 1. 作業前に

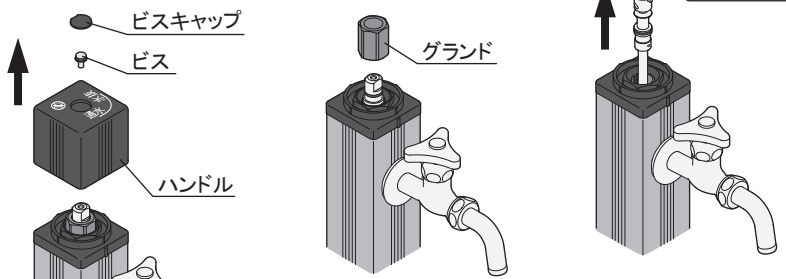
- ① 不凍水栓柱の1次側にある止水栓を閉じて下さい。
- ② シャワーホースを吐水口からはずして下さい。
- ③ 不凍水栓柱の水抜ハンドルを右へ止まるまで回し、水栓金具(蛇口等)を全開にして下さい。
- ④ 水抜きが終わったら、水抜ハンドルを左へ止まるまで回して下さい。

 製品内の水圧を抜くこと

# <D-X2・D-X2-HS・S・D-X3-HS・Sの場合>

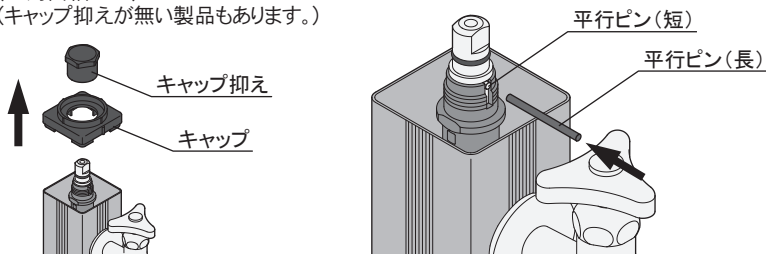
## 2. ロット一式の抜き出し

- ①ビスキャップをはずし、ビスを緩めてハンドルをはずします。
- ②グランドを工具で回してはずします。  
(六角面幅24mm又は25mm)
- ③ロット一式を抜き出します。

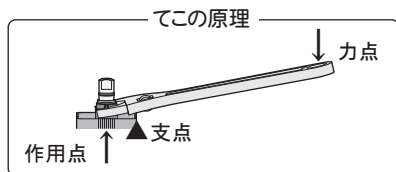


※ロット一式を抜き出せない場合は、付属の平行ピンを使用すると抜き出せます。

- ①キャップ抑えを工具で回してはずし、キャップをはずします。  
(六角面幅32mm)  
(キャップ抑えが無い製品もあります。)
- ②ロット一式の平行ピン(短)を付属している平行ピン(長)に交換します。

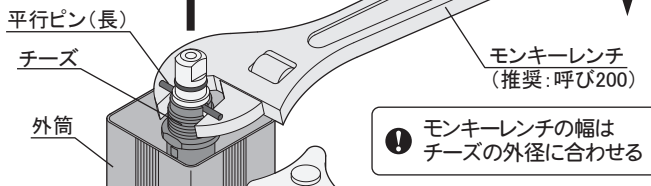


- ③外筒に布等を当て、平行ピン(長)にモンキーレンチをかけ、てこの原理を利用してロット一式を抜き出します。



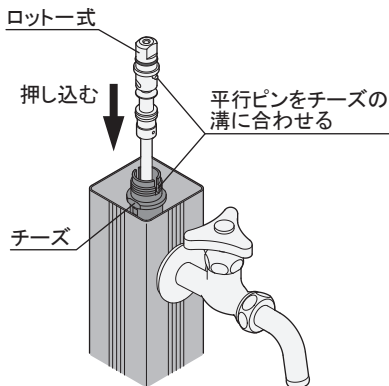
⊘ チーズの溝・ネジ山を変形させない

⊘ 外筒を変形させない

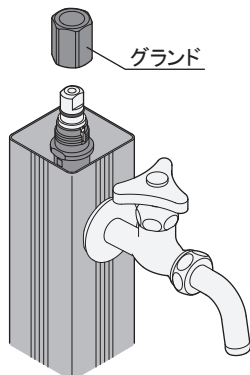


### 3. 交換用ロットー式の組み付け

- ①交換用ロットー式の平行ピンをチーズの溝に合わせて挿入します。奥までしっかり押し込んで下さい。



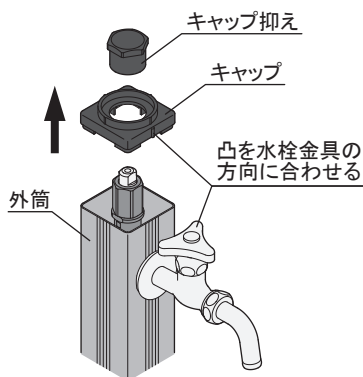
- ②グランドを工具で回して取り付けます。  
(締付トルク: 10N・m)  
(六角面幅24mm又は25mm)



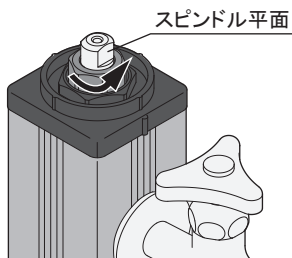
### 4. ハンドルの組み付け

- ①キャップの凸を水栓金具(蛇口等)に合わせて外筒にはめ、キャップ抑えを工具で軽く締め付けます。(六角面幅32mm)

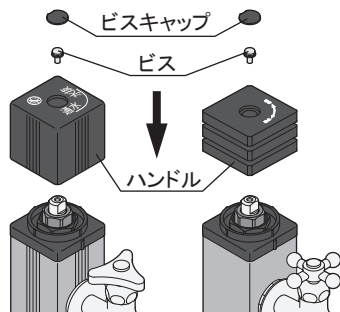
⊘ キャップ抑えを締め付けすぎない



- ②スピンドル平面が水栓金具(蛇口等)に向いていることを確認します。スピンドル円筒面が水栓金具(蛇口等)に向いている場合は、工具を使ってスピンドルを回して下さい。



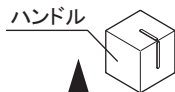
- ③ハンドルの「通水」を水栓金具(蛇口等)に向けて、ビスで取り付け、ビスキャップをはめます。



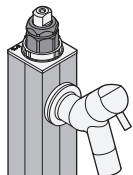
## <D-40Kの場合>

### 2. ロットー式の抜き出し

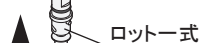
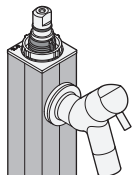
- ①ハンドルを真上に引き抜いて下さい。
- ②グランドを工具で回してはずします。  
(六角面幅24mm)
- ③ロットー式を抜き出します。  
※ロットー式を抜き出せない場合は、付属の平行ピンを使用すると抜き出せます。  
(D-X2参照)



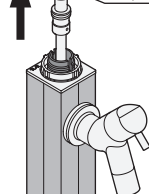
引き抜く



グランド

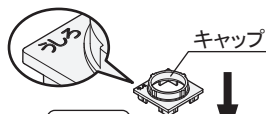


ロットー式



### 3. 交換用ロットー式の組み付け

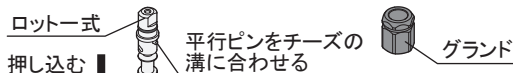
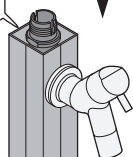
- ①付属の平行ピンを使用してロットー式を抜き出した場合は、キャップの「うしろ」を外筒の背面側に合わせて外筒に取り付けます。
- ②交換用ロットー式の平行ピンをチーズの溝に合わせて挿入します。奥までしっかり押し込んで下さい。
- ③グランドを工具で回して取り付けます。  
(締付トルク: 10N・m)  
(六角面幅24mm)



キャップ

背面側

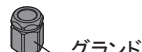
❗ キャップの「うしろ」が外筒の背面側にあること



ロットー式

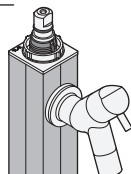
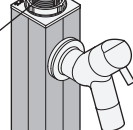
押し込む

平行ピンをチーズの溝に合わせる



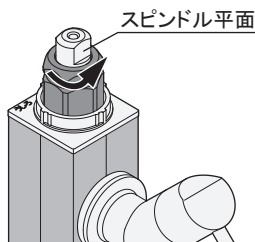
グランド

チーズ

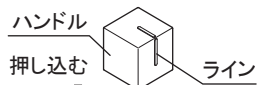


### 4. ハンドルの組み付け

- ①スピンドル平面が水栓金具(蛇口等)に向いていることを確認します。スピンドル円筒面が水栓金具(蛇口等)に向いている場合は、工具を使ってスピンドルを回して下さい。
- ②ハンドルのラインを水栓金具(蛇口等)に向けて、ハンドルをグランドにカチッと押し込んで下さい。



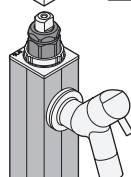
スピンドル平面



ハンドル

押し込む

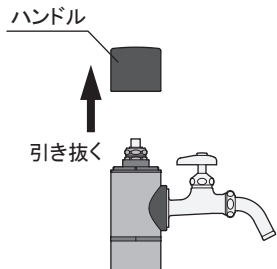
ライン



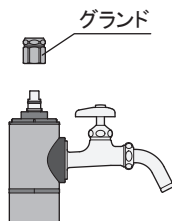
## <D-MFの場合>

### 2. ロットー式の抜き出し

①ハンドルを、真上に引き抜いて下さい。

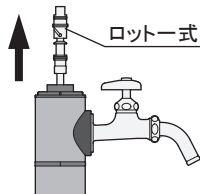


②グランドを工具で回してはずします。  
(六角面幅24mm)



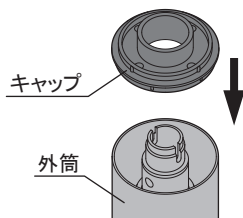
③ロットー式を抜き出します。

※ロットー式を抜き出せない場合は、付属の平行ピンを使用すると抜き出せます。(D-X2参照)

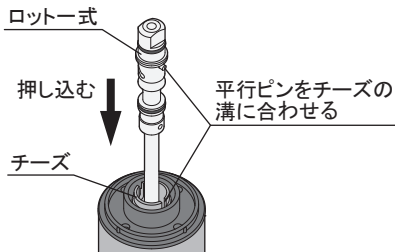


### 3. 交換用ロットー式の組み付け

①付属の平行ピンを使用してロットー式を抜き出した場合は、キャップを外筒に取り付けます。



②交換用ロットー式の平行ピンをチーズの溝に合わせ挿入します。奥までしっかり押し込んで下さい。

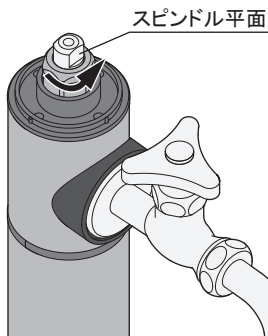


③グランドを工具で回して取り付けます。  
(締付トルク: 10N・m)  
(六角面幅24mm)

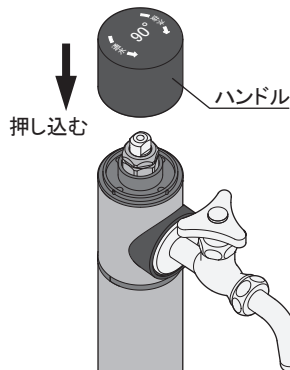


### 4. ハンドルの組み付け

①スピンドル平面が水栓金具(蛇口等)に向いていることを確認します。スピンドル円筒面が水栓金具(蛇口等)に向いている場合は、工具を使ってスピンドルを回して下さい。



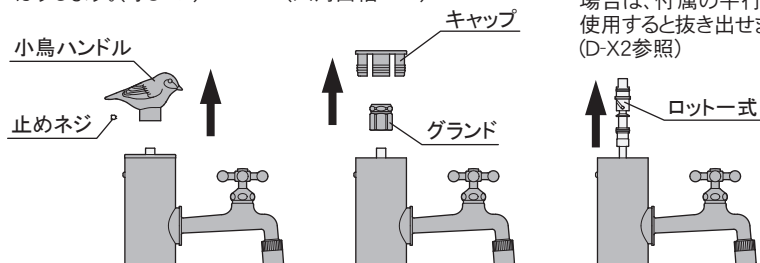
②ハンドルの「90°」を水栓金具(蛇口等)に向けて、ハンドルをグランドにカチッと押し込んで下さい。



## <D-MG・D-MJの場合>

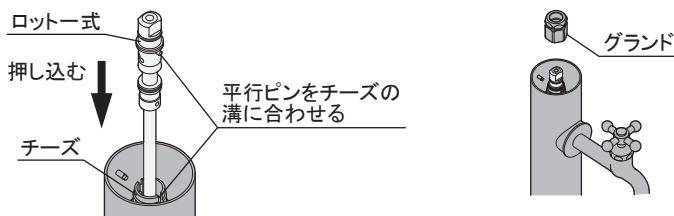
### 2. ロットー式の抜き出し

- ① 止めネジを六角レンチでゆるめ、小鳥ハンドルをはずします。(呼び2.5)
- ② キャップをはずし、グラウンドを工具で回してはずします。(六角面幅24mm)
- ③ ロットー式を抜き出します。  
※ロットー式を抜き出せない場合は、付属の平行ピンを使用すると抜き出せます。(D-X2参照)



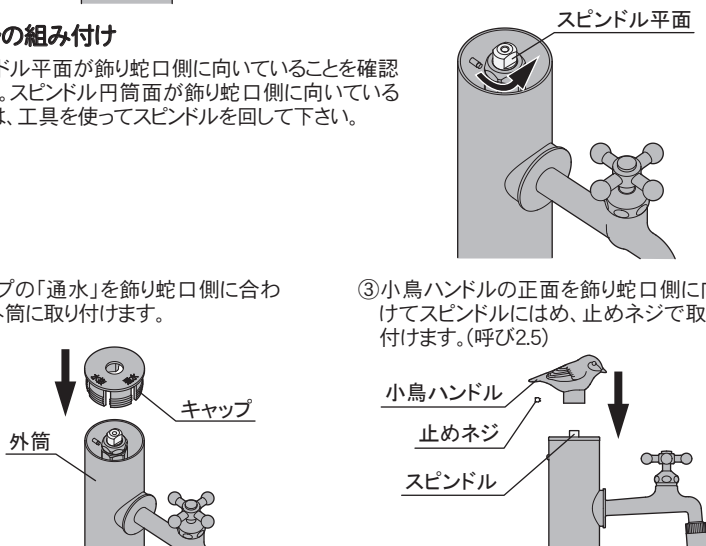
### 3. 交換用ロットー式の組み付け

- ① 交換用ロットー式の平行ピンをチーズの溝に合わせて挿入します。奥までしっかり押し込んで下さい。
- ② グラウンドを工具で回して取り付けます。(締付トルク: 10N・m)  
(六角面幅24mm)



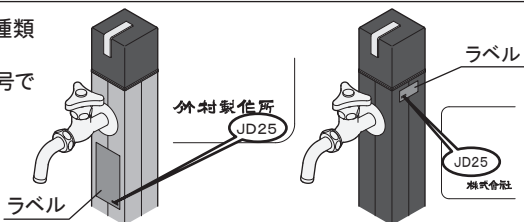
### 4. ハンドルの組み付け

- ① スピンドル平面が飾り蛇口側に向いていることを確認します。スピンドル円筒面が飾り蛇口側に向いている場合は、工具を使ってスピンドルを回して下さい。
- ② キャップの「通水」を飾り蛇口側に合わせて外筒に取り付けます。
- ③ 小鳥ハンドルの正面を飾り蛇口側に向けてスピンドルにはめ、止めネジで取り付けます。(呼び2.5)



## <D-X3・D-X3Wの場合>

D-X3はツメ式とグランド式の2種類があり、交換方法が異なります。ラベルに記載されているロット番号で確認して下さい。

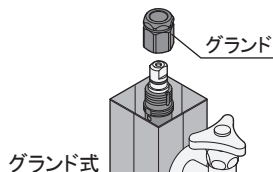
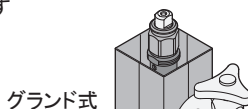
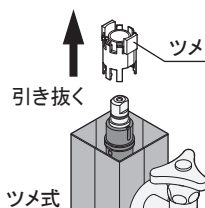
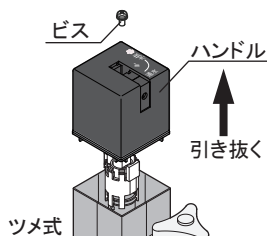
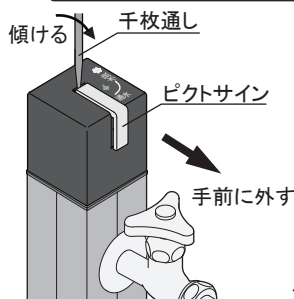


ツメ式 : ロット番号 I ■■■■、J ■■■■、K ■■■■ (2018年以前の製品)  
 グランド式 : ロット番号 L ■■■■、M ■■■■、N ■■■■... (2019年以降の製品)  
 ■■■■には、任意の英数字が入ります。

## 2. ロット一式の抜き出し

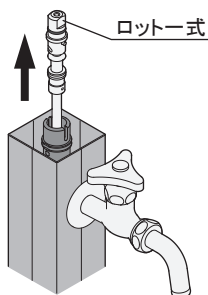
- ①ピクトサインを手前にずらし、
- ②ピクトサインを取り外した後、中隙間に千枚通し等を入れて傾け、ピクトサインを手前に外します。
- ③ツメ式は、ツメを真上に引き抜きます。グランド式は、グランドを工具で回してはずします。(六角面幅24mm)

⚠ ハンドルに印字されている「水抜」の横に結晶マーク(❄)が無いハンドルは、そのまま真上に引き抜いて下さい



- ④ロット一식을抜き出します。

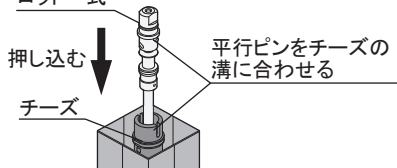
※ロット一식을抜き出せない場合は、付属の平行ピンを使用すると抜き出せます。(D-X2参照)



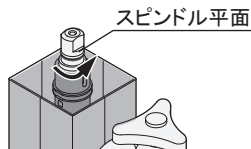
### 3. 交換用ロットー式の組み付け

①交換用ロットー式の平行ピンをチーズの溝に合わせて挿入します。奥までしっかり押し込んで下さい。

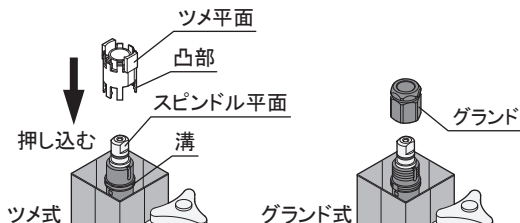
ロットー式



②スピンドル平面が水栓金具(蛇口等)に向いていることを確認します。スピンドル円筒面が水栓金具(蛇口等)に向いている場合は、工具を使ってスピンドルを回して下さい。



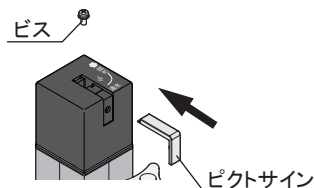
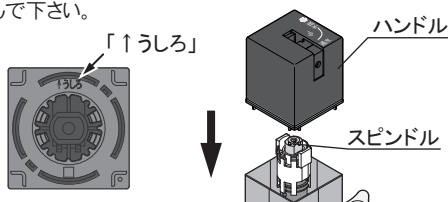
③ツメ式は、ツメ平面とスピンドル平面の向きを合わせ、ツメの先端の凸部がチーズの溝にはまるまで、押し込みます。グランド式は、グランドを工具で回して取り付けます。(締付トルク: 10N・m) (六角面幅24mm)



### 4. ハンドルの組み付け

①ハンドルの「↑うしろ」を水栓金具(蛇口等)の反対側に向けて、ハンドルをスピンドルにカチッと押し込んで下さい。

②ビスを取り付け、ピクトサインをはめ込んで下さい。



## 洗管と作動確認

### ■洗管

施工後、水栓金具(蛇口等)を全開にし、水を流して配管の洗浄をおこなって下さい。

### ■作動確認

洗管後、水抜きハンドルを操作して水が抜ける(排水する)ことを確認して下さい。

## お問い合わせ先

■お問い合わせのときには最寄の支店・営業所まで次のことお知らせ下さい。

- ・製品名
- ・詳しい状況、内容
- ・その他、お気づきになられたこと
- ・施工日
- ・氏名、住所、電話番号

# 株式会社 外村製作所

支店営業所/札幌・青森・秋田・盛岡・山形・仙台・福島・北関東・新潟・長野・甲府  
ホームページアドレス <https://www.takemura-ss.com>

お客様ご相談窓口

フリーダイヤル  
**0120-107210**  
イーナスター  
月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00